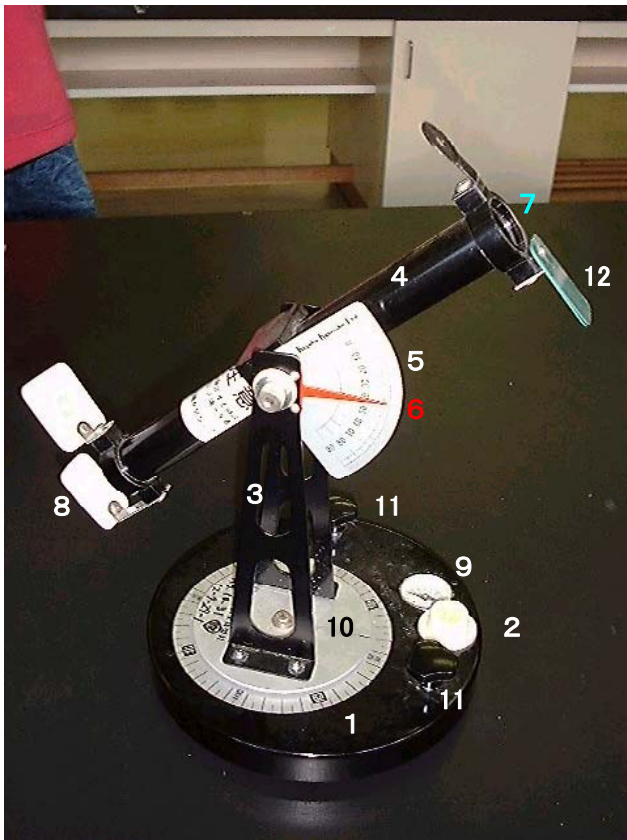


# 月・太陽位置測定器の使い方と注意点

月・太陽位置測定器



月・太陽の方位と高度を測定し、位置を測定するものです。

## <各部の名称>

- 1: 水平板台
- 2: 水平調節器
- 3: 支柱
- 4: 可動傾斜筒
- 5: 高度角測定盤
- 6: 水平指針
- 7: 入光部
- 8: 受光部
- 9: 方位磁針
- 10: 方位目盛り盤
- 11: 水平調整ネジ
- 12: サングラス

① 測定器は水平な机の上に置き、調節ネジで水平になるように調整します。

② 方位を設定します。

③ 測定するには、太陽のある方向に筒を向け、筒の影が筒の横断面の形になり、一番小さい影となるようにして、太陽をとらえるようにします。

④ 太陽の方位は、方位盤がしめす角度で、南から東へ10度、東から南より15度などというように読みます。

★太陽を直接見てはいけません。

○出来るだけ、揺れないように、どこかにおいて見るようにします。手持ち型は、地面や台を支えにしてみると良いでしょう。

○付属の方位磁針が狂っていないか、必ず使用する前に点検します。狂っていることがあります。